

TOYOTA



Honjyo

『ウォッシュマン・ザ・スイーパー』『ウォッシュマン・ザ・クロス』は、トヨタ自動車・安全自動車・本荘興産の三社で共同開発した製品です。



WASHMAN  
**THE SWEEPER**  
ウォッシュマン・ザ・スイーパー

WASHMAN  
**THE CLOTH**  
ウォッシュマン・ザ・クロス

## 取扱説明書

### はじめにお読みください

この度はウォッシュマン製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書を最後までお読みいただき、製品の特性、使用方法、注意事項などをご理解いただいた上で、末長くご愛用くださいますようよろしくお願いいたします。

**日本国内専用**

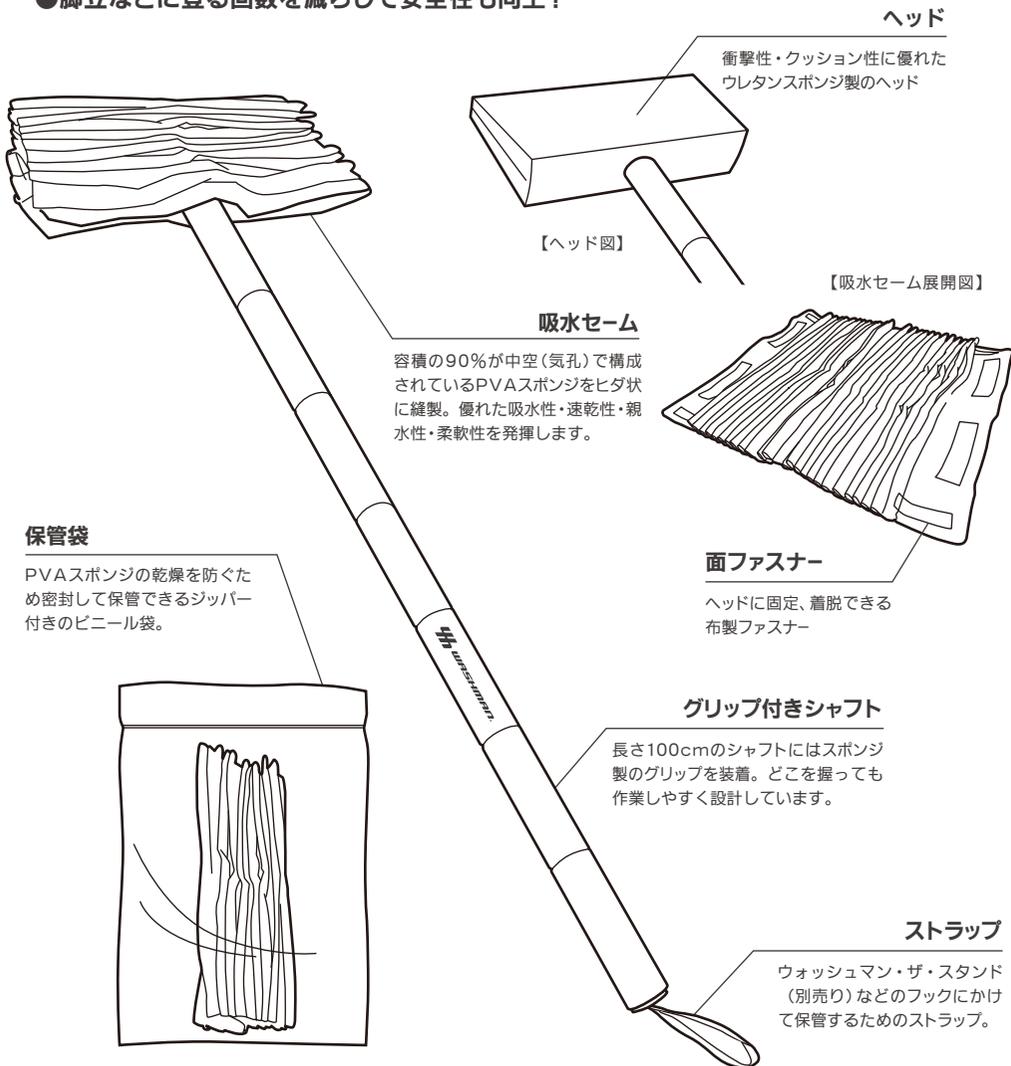
日本国外でのご使用はサポート対象外となります。  
予めご了承ください。

MADE IN JAPAN

# W THE SWEEPER

## ウォッシュマン・ザ・スイーパー 取扱説明書

- ヒダ状の吸水セームが水を吸いながら拭き取る！
- 洗車後の水滴の拭き取りが劇的に速くなる！
- 脚立などに登る回数を減らして安全性も向上！



## 使用上の注意

- 汚れたボディに使用しないでください。  
ボディのキズや、製品の故障、破損の原因となります。
- 洗車後の水滴拭き取り作業以外には、使用しないでください。  
製品の故障、破損の原因となります。
- 風が強い日、砂埃が多い環境での作業は避けてください。  
ボディにキズがつく原因となります。
- 火気の近くには保管しないでください。  
火災のおそれがあります。

### <スーパー本体の取扱いについて>

- 作業中は周囲に十分注意してください。  
ケガや製品の故障、設備等の破損の原因となります。
- 強く押しつけて作業しないでください。  
ボディのキズや、製品の故障、破損の原因となります。
- 使用前にシャフトとヘッドが確実に固定されているか確認の上、使用してください。  
固定が確認できない場合はヘッドがシャフトから外れる恐れがあるので使用しないでください。

### スーパー本体 製品仕様

寸 法	長さ(H)1,135mm × 横幅(W)320mm × ヘッド厚み(T) 69mm
重 量	スーパー本体 510g 990g(吸水セーム装着時)

### <吸水セームの取扱いについて>

- 表面に砂等の付着がないことを確認の上、使用してください。  
ボディにキズがつく原因となります。
- 熱湯、アルコール、酸性クリーナー等を使用しないでください。  
使用すると素材が変質する恐れがあります。
- 吸水セームは必ずしっかりと湿った状態で使用するようになしてください。  
吸水セームの素材「PVAスポンジ」は乾くと硬くなる性質があり、硬化した状態で使用するとボディにキズがつく原因となります。
- 面ファスナーでしっかり固定した状態で使用してください。  
作業中に外れるおそれがあります。
- 吸水セーム表面が汚れた場合は、ぬるま湯で手揉み洗いをしてください。  
汚れがひどい場合は、中性洗剤の使用も可能ですが、必ず中性洗剤の使用法、容量を守っていただくようお願いいたします。
- 乾燥機は吸水セームの素材が溶ける恐れがあるので使用しないでください。  
PVAスポンジは熱に弱いので高温になる状態を避けてください。

### 吸水セーム 製品仕様

寸 法	長さ(H)430mm × 横幅(W)455mm クロス厚み(T) 20mm
重 量	480g(使用時)

## 使用前準備

### ① 吸水セームを一度水につけてから脱水する



乾燥した状態の吸水セームをバケツで水に浸し、柔らかい状態にする。



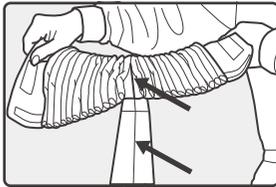
脱水機で脱水する。  
(ザ・クロスと一緒に脱水できます)



手で絞って脱水する。

## 使用方法

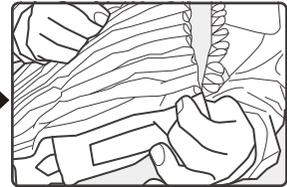
### ① 吸水セームの中央をヘッド中央に合わせ装着する



吸水セームの縫い目とヘッドのセンターを合わせる。



吸水セーム内部の面ファスナーの位置を合わせて装着する。



吸水セーム外側の面ファスナーの位置を合わせて装着する。

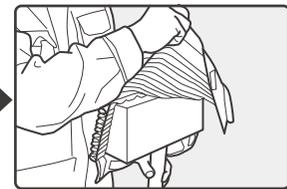
### ② ボディに残った水滴をザ・スリーパーで拭き取る



ボディに残った水滴をザ・スリーパーで引きながら拭き取る。



吸水セームに水分が溜まってきたら、裏返して使用する。



両面に水分が溜まったら吸水セームを取り外して脱水する。

※脱水はP.4①の手順を参照

※押し引きを行いながら拭くと、押しした際に水滴が戻るため、基本的に「常に引いて拭くこと」を意識してください。

※ミラーやグリル、ドアノブなどの突起箇所は無理にザ・スリーパーで拭き取らないでください。

※細部の拭き取り作業はウォッシュマン・ザ・クロスをご使用ください。

#### <使い方のコツ>

- ① 右利きの場合、シャフトに対し、右手が上、左手が下で握る。(左利きはその逆)
- ② 右利きの場合、時計回りで作業を進める。(左利きはその逆)
- ③ 常に引きながら水滴を拭き取ることを意識する。
- ④ ドアなどの側面は、正面に立つのではなく横に構えて作業する。
- ⑤ 手だけではなく、足を開き、どっしりと構えて体全体で動かす。
- ⑥ ワゴン車などのルーフ作業は無理のないように足場を用意する。



## 使用後のお手入れと保管方法

### ① 吸水セームを取り外し、脱水機で脱水する

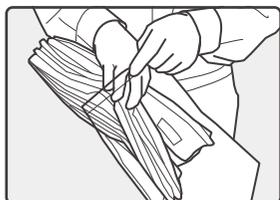


脱水機で脱水する。  
(ザ・クロスと一緒に脱水できます)

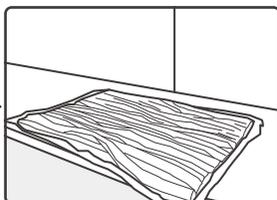


手で絞って脱水する。

### ② 吸水セーム付属の保管袋に入れて保管する

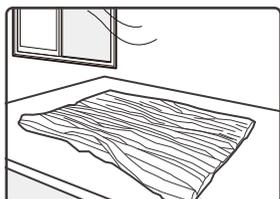


吸水セームが湿った状態のまま付属の保管袋に入れます

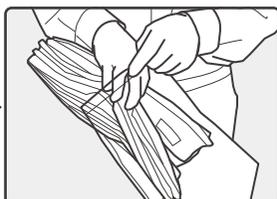


直射日光が当たらない日陰に保管してください。

### ○ 長期間使用しない場合は、吸水セームを乾燥させてから保管する ※乾燥機は使用しないでください。

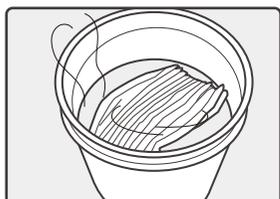


1～2日間、吸水セームを自然乾燥させる。



硬化したら保管袋に入れて保管してください。

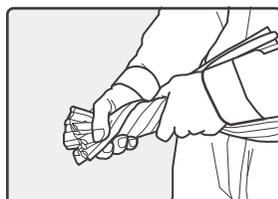
### ○ 吸水性が弱くなったと感じたら、ぬるま湯に漬けた後、手揉み洗いをする。



約40℃のぬるま湯が入ったバケツに吸水セームを20分程度浸け置きします。



バケツの中で揉み洗いをを行い、汚れを取り除きます。(中性洗剤で泡立って揉み洗いしても問題ありません)



水分を含み柔らかくなった吸水セームを絞ります。

# THE CLOTH

## ウォッシュマン・ザ・クロス 取扱説明書

- 「マイクロファイバー」と「PVAスポンジ」の特性を融合！
- 洗車後のボディ表面に残った水滴の拭き取りに最適！
- ボディ形状にフィットしたスムーズな拭き心地を実現するグローブ型構造！
- 黒・濃色ボディなどの拭き上げ時の拭きムラ、拭きキズを軽減！

### マイクロファイバー繊維

表面には、拭き取りやすく耐久性にも優れ、ボディにキズをつけにくいマイクロファイバー繊維を採用。

### PVAスポンジ

内部には容積の90%が中空（気孔）でできている吸水性・柔軟性に優れたPVAスポンジを採用。

### グローブ型構造

車の凹凸から手を守りながら拭き取りができる他、グリル回りやミラーなどの細部も掴みながら拭き取りが可能に。

### 保管袋

PVAスポンジの乾燥を防ぐため密封して保管できるジッパー付きのビニール袋。

## ⚠ 使用上の注意

- 汚れた状態のまま使用しないでください。  
ボディにキズ・汚れがつく原因となります。
- 強く押し付けて作業しないでください。  
ボディにキズやヘコミがつく原因となります。
- ワックス等を塗布すると汚れが落ちにくくなります。  
薬品の性質によっては汚れが取れなくなったり、素材を劣化させる場合があります。
- 風が強い日、砂埃が多い環境での作業は避けてください。  
ボディにキズ・汚れがつく原因となります。
- 手が荒れる場合はゴム手袋をご使用ください。  
施工者の健康を守るためにご確認ください。
- ザ・クロスは必ずしっかりと湿った状態で使用するようにしてください。  
「PVAスポンジ」は乾くと硬くなる性質があり、硬化した状態で使用するとボディにキズがつく原因となります。
- 埃や砂、花粉等が付着したボディに使用しないでください。  
必ずシャンプー・洗車等を行ってからお使いください。  
ボディにキズ・汚れがつく原因となります。

●専用の保管袋に入れて保管してください。

埃や汚れの付着から素材を守ります。  
またPVAスポンジを保湿することができます。

●乾燥機はPVAスポンジが溶ける恐れがあるので使用しないでください。

PVAスポンジは熱に弱いので高温になる状態を避けてください。

●火気の近くには保管しないでください。

火災のおそれがあります。

●長期間使用しない場合は一度乾燥させてから保管袋に入れて保管してください。

カビの繁殖などを防ぐことができます。

●クロス表面が汚れた場合は、ぬるま湯で手揉み洗いをしてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤の使用も可能ですが、必ず中性洗剤の使用の方法、容量を守っていただくようお願いいたします。

## 使用前準備

### 1 ザ・クロスを一度水につけてから脱水する



水に浸し、PVAスポンジを柔らかくしておく。



脱水機で脱水する。  
(吸水セームと一緒に脱水できます)



手で絞って脱水する。

## 使用方法

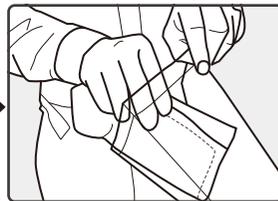
### 1 本体に手を入れて、車体に残った水滴を拭き取る。



本体に手を入れて、車体に残った水滴を拭き取る。



拭き取った水分が含まれてきたら、適度に手で絞り脱水する。



作業後はザ・クロスが湿った状態のまま付属の保管袋に入れます

#### <使い方のコツ>

- 青と緑の2色あるので、窓用は青、ボディ用は緑といった使い分けをするとスムーズに拭き上げ作業を行えます。
- 両手に装着して車体に触れながら作業することで、キズや汚れをつける等のトラブルを防止するとともに、作業時間の短縮や疲労軽減にもつながります。
- ウォッシュマン・ザ・スニーカーで大まかに車体の水を拭きとってから、わずかに残った水滴を本品で拭き取るという工程が時間短縮や疲労軽減につながるのにおすすめです。

### ザ・クロス 製品仕様

寸法	長さ(H)215mm × 横幅(W)215mm × 厚み(T) 4mm
重量	145g(使用時)



株式会社 本莊興産

TEL : 086-475-0950

FAX : 086-475-0952

E-mail : [info@honjyo-k.jp](mailto:info@honjyo-k.jp)

URL : <http://www.honjyo-k.com>

[www.facebook.com/honjyo.jp](http://www.facebook.com/honjyo.jp)